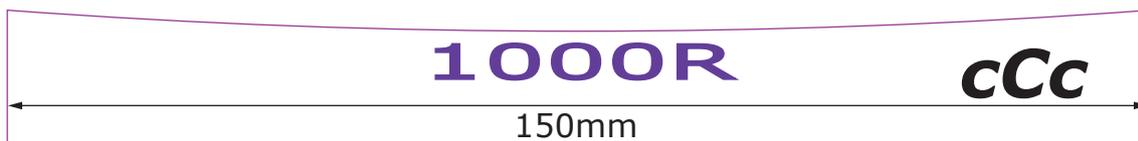
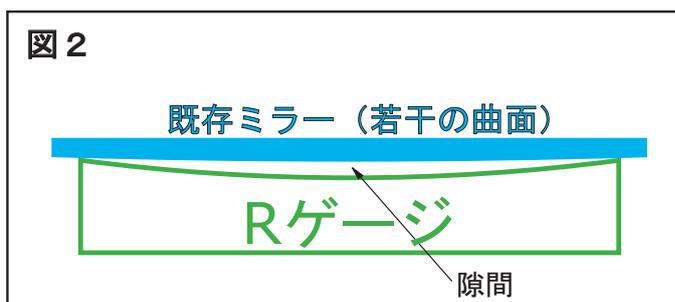
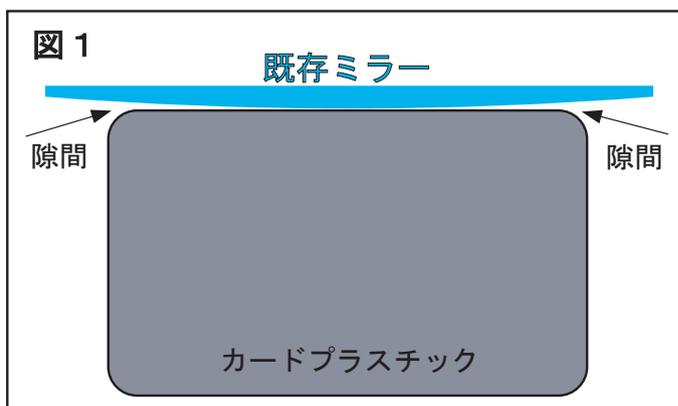


曲率ゲージ



200mm



まず!、「平面」か「曲面」かをご確認頂く為、プラスチックの会員カードや短い定規等の、直線の物を垂直に既存ミラー面にあててください。図1のように左右に隙間が出来、カード等が左右に動くようでしたら「曲面」です。直線面がピッタリ添うようでしたら「平面」です。*) 既存ミラー面が「平面」ですとカード等の直線部分がピタッ!(気持ちイイくらいカチッ!)とあたり、「曲面」ですとカード等の左右端が浮きグラつきます。

「曲面」の際は、このページを印刷して頂き印刷する用紙は、出来るだけ厚い物をお勧め致します。上部「曲率ゲージ」を線上で切り取り、既存ミラー面にあててください。曲率ゲージが長い場合は短く切って頂いて結構です。

上記4種類の内、近いRをお知らせください。図2のように、中央が浮く場合はあてたRゲージより曲率の低い(数字の大きい)曲率となります。例): 1000Rと1400Rの間ですと1200R程になります。

A4 縮尺1:1=縦横実寸でプリントアウトされているかご確認ください。

180mm